

2022年1月11日

各位

北海道新聞社健康保険組合

健康保険料率引き上げなどについて

日頃より当健保の業務にご協力いただき、ありがとうございます。当健保は2017年度から赤字が続き、2021年度も前期高齢者納付金の急増により大幅な赤字となる見込みです。加えて2022年度も同納付金が重い負担となり、このままでは積立金が枯渇することが見込まれます。

このような状況下、健康保険料率の引き上げなどについて検討してきましたが、1月6日の組合会で2022年度から健康保険と介護保険の保険料率を引き上げ、人間ドックの自己負担額などを変更することが決まりました。保険料率の引き上げは、健康保険が2021年度から3年連続、介護保険が2018年度以来4年ぶりとなります。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響下、皆様に更にご負担をお願いすることになり、まことに心苦しい限りではありますが、ご理解とご協力を心よりお願い致します。

1. 健康保険料率

2022年度＝保険料率を0.59ポイント引き上げ、9.49%とします。被保険者の保険料率は0.29ポイント引き上げ3.39%、事業主の保険料率は0.3ポイント引き上げ6.1%とします。

2023年度＝保険料率を0.6ポイント引き上げ、10.09%とします。被保険者、事業主の保険料率はそれぞれ0.3ポイント引き上げ、被保険者3.69%、事業主6.4%とします。

2. 介護保険料率

2022年度＝保険料率を0.2ポイント引き上げ、1.8%とします。被保険者、事業主の保険料率はそれぞれ0.1ポイント引き上げ、被保険者0.9%、事業主0.9%とします。

2023年度＝保険料率を0.2ポイント引き上げ、2.0%とします。被保険者、事業主の保険料率はそれぞれ0.1ポイント引き上げ、被保険者1.0%、事業主1.0%とします。

3. 人間ドック

2022年度＝1泊2日コースを廃止して、日帰りの自己負担を一律10,000円とします。

2023年度＝無料のオプション検査の自己負担を1,000円とします。

お問い合わせ先 011-210-5098